

「なぜこの行動？多様な子どもたちの行動の背景と支援」

平成 31 年 2 月 1 日（金） 18：30～20：00

参加者 213 名

アンケート 133 枚

<今後の保育に活かせる>

- ・子どもたちの一つ一つの行動には理由があつて、理解しながら関わっていくことが大切だと思いました。（こんな風に考えているのかも、心を広く持って、受け止めて、ほめて関わっていききたい、等含む）（10）
- ・クラスの気になる子を重ねて研修を受けました。何人もの子どもたちの顔や様子が浮かんできた。保育の中で実践してみようと思うことがたくさん学べた。（8）
- ・今後の保育に生かせそうなどとも役に立つ話を聞いて良かったです。（7）
- ・資料を読んで園内研修したいと思います。日頃の保育に生かしたい（4）
- ・細かい事も丁寧に資料を作って頂いて分かりやすかったです。資料が豊富（3）
- ・様々な発達障害について特徴や対処方法、保育士の考え方を学ぶことが出来た。（自閉症やアスペルガーの特性を改めて知った、含む）（3）
- ・子どもの行動をよく見ていくこと。特性を知ることが大切だと感じた。（3）
- ・その子らしさを活かして保育を進めていかなければと改めて感じた。（3）
- ・発達障害を持つ又は疑われる子だけでなく、すべての子どもと保護者との関りにおいて参考にできそうだと感じた。
- ・保育士・医師の目線両方から子どもたちの課題について知ることが出来ました。
- ・健常者にも障がいのある人の特徴に当てはまることもあり、診断する事の難しさを感じました。又障がいがあっても出来ることがたくさんあり、治療によって更に増えていくことを改めて学ぶことが出来ました。
- ・自分にも当てはまることもあり、ハッとさせられました。
- ・テレビやマンガを使って話していくのは面白いアイデアだと思いました。
- ・とても面白い先生でした
- ・テンポの良い話し方で引き込まれた。もっと聞きたいと思った。
- ・どんな子どもでも肯定的に先生が見ていることがよく伝わってきました。先生と関わられた子にとって、とても救いになるだろうと思いました。
- ・是非園に来てもらい、詳しく話を聞きたいと思いました。
- ・園内の事で相談があれば是非メールをさせて頂きたいです。有難うございました。
- ・園にも色々な子がいるが、その子の気持ちになって考えて関わっていこうと思った。（興味のあることを伸ばせるようにしたいを含む）（4）
- ・特性を理解して過ごしやすい環境を考えていきたいと思います。（言葉かけ・保護者とのやり取り等含む）（3）

- ・見過ごすことも大切なんですね。全てダメではなく、見過ごすこともしてみたい。(3)
- ・温かい目で保育をしていきたいと思いました。(2)
- ・スキンシップを取ることが大切だと学んだので今後意識していきたい
- ・自分も何らかの障がいを持っていると思うと、その子たちへ優しくできる気がしました。
- ・相模原の中での連携できる施設がわかったのは良かったです。
- ・チームの保育(様々な機関(医療も含め)との連携)を大切に進めていければと思います。(2)
- ・チームで話し合う事で色々な対応が考えられることは大切だと感じました。
- ・保育園では色々な人の目があり、“何か違う”と感じた時には皆で話し合っていきたいと思う。
- ・子どもの育ちをみんなで見守ることのできる環境にしていきたい。
- ・その子その子のどの部分をより生かせるのかを職員全体で考えていけたらと思います
- ・諦めることもいいんだな、と思えた。どうしても許せないことの問題点を考えながら子どもたちに寄り添っていきたい。
- ・気になる子への接し方、何がいいのかどんな言葉かけが良いのか日々悩んでいたが、その子がいちばん困っていることを改めて感じた。
- ・療育を始める時期が遅くならない様にと、保護者が受け入れることをせかしてしまいがちですが、保護者の気持ちに寄り添い子どもの良さを伝え、保護者に心を開いてもらう努力が必要だと思った。
- ・自分の中でわかっているが出来ていないことがたくさんあり、振り返るきっかけになった。
- ・「みんなと一緒に行動」を求めすぎていたと思う。どうしても許せないこと?と思うと、そうでもないことに気が付いた。
- ・子どもたちと関わる中でどんな子にも決まった答えはなく、その子その子に合わせた関わりが大切だと改めて思った。日々「なんで?」と思うことばかりだが、一人ひとりの長所を見いだせる様にしたい。
- ・つついむきになりがちだが、ひと呼吸おくことで見えてくることもたくさんあると思った。
- ・発達に合わせチームで取り組むことが大切だと感じた。
- ・自分のクラスの子に近い特性のある子の話があり、見つめ直していかないとと思いました。関わりを変えることでその子が少しでも変わる希望があるなら、話し合っていかなければならないと思った。
- ・困った子に対して、忙しさを理由に注意ばかりしていた。見過ごす、自由にさせる場所を作り一緒にうろうろする、嘘に騙されてみる、何より良いところを見つける、褒めるという大切なことに改めて気づいた。現実的な限界はあるが、出来ることを少しずつでも取り入れていきたいと思う。
- ・グレーゾーンの子の保育の難しさを感じます。知識として様々なことを吸収出来て良かったです。
- ・園での様子だけでなく家庭の様子も詳しく聞いてみようと思いました。
- ・その通りと思った事、仕方ないと思って良いことを聞いて良かった。
- ・全部はできなくても少しずつ・・・といった内容が印象的でした。
- ・諦めることも必要との事で、線引きが難しいと感じます。
- ・学びのスタート地点という思いです。もっと学びたいです。
- ・いけない事はいけない、それ以上に認める場をしっかりと作っていきたくたいです。
- ・特性を見極める事、それを集団の中で伸ばしていく難しさを感じました。

- ・クラス全体を気に掛けながらこのような子どもたちを支援していくことの難しさはありましたが、とてもヒントがたくさんあり、勉強になりました。
- ・子どもとの関りは本当に正解がなく常に試行錯誤だけれど、子どもと一緒に成長していけたらと思う。
- ・私の子も ADHD の症状があるので興味がありましたが、広く知識を得ることが出来ました。わが子をあまり褒めたり認めたりしていなかったのが、見直したいと思いました。
- ・今学んでいる事と繋がって振り返ることが出来ました。医師の考えと支援保育をしている側からの考え方の違いに気づくこともでき、小さい年齢の子どもに薬物はどうかと思いますが、知識として入れておきます。
- ・私は子どもの頃、武井小児科に行っていました。3人兄弟でしょっちゅう通ったものです。玄関の前に階段があってよく遊んでいました。母は怖い先生と言っていたけれど、私にとっては優しい先生に見えました。色々懐かしく先生のお話が聞けて良かったです。
- ・言葉に責任感を持ち、声掛けしていこうと思いました。

<事例がありわかりやすかった>

- ・とても参考になりました。・様々な例を挙げて話して頂き、良かったです。(5)
- ・事例をたくさん話していただき、動画を見ることもでき、こういう子いたなああと振り返りながら聞いた。
- ・動画をもっと見たかった。(多数)
- ・動画を見ることで知ることのできた様子もあったので良かった。映像を交えての話、とても興味を持ちました。・動画があつてとてもわかりやすかった。(多数)

<その他>

- ・駆け足だったのが残念でした。もう少しゆっくり聞きたかったです。(多数)
- ・事例を挙げて具体的にどう対処したらよいのか等もっと深いところも聞いてみたかったです。もっとたくさん聞いてみたい、後半部分を詳しく聞けたら良かった。(多数)
- ・時間に対して内容が多く深いので2~3回に分けて話を聞きたかった。(多数)
- ・とても良い内容だったので一つ一つゆっくり聞きたかった。(多数)
- ・いただいた資料をゆっくり読み直したいと思いました。(多数)
- ・時間があればみんなのアンケートに対しての返事が聞きたかったです。
- ・個別の紙を出したので答えてほしかったです。
- ・他園のケースなどで話を聞いてみたい
- ・もっと療育相談の事を聞きたかった。
- ・自閉症やアスペルガーの特性を改めて知ることが出来ました。一方で「ダメな子」「変」「悪い子」等表現の仕方が気になる点が多くありました。

<質問>

- ・発達障害が疑われる子やその保護者に対して、どのように伝えれば受け止めてもらえるのか聞いてみたい。
- ・乳幼児の学習障害はどう考えたらよいのか？なんとなく周りの子を見て活動できているが・・・
- ・子どもが奇声を上げている時、どうすれば一番良いのか？（何をしてあげれば）
- ・はっきり言葉で話せず、大きな声で泣きわめいて言葉でやり取りできない子のクールダウンの具体的な方法について知りたい。

希望講師・研修内容

- ・武井先生の話をもっと聞きたい（3）
- ・シリーズ化してほしいです。
- ・ケロポンズ
- ・気になる子への対応をいろいろな専門家から聞いてみたい。
- ・グレーゾーン等、気になる子への対応を詳しく知りたいです。個人差はあるので難しいと思いますが、例などを聞き参考にしたいです。
- ・保護者とのかかわり方・保護者支援
- ・児童養護施設や児童相談所と保育園の関係性についての講座
- ・怪我の対応や処置の仕方
- ・子どものケガ・病気について
- ・運動・リズム遊び
- ・絵本の研修
- ・掛札先生
- ・細田先生のお話
- ・横浜医療こどもセンター（神奈川県立こども医療センター？）の偏食外来の医師の研修がとても勉強になったので講師として呼んで頂きたい。